

## 研修マニュアル 呼吸器内科

研修開始の10日前までに呼吸器内科秘書に電話し、事前面談の日程を調整してください。

研修開始の1週間前までに病棟医長へ電話し、指導医の確認と研修初日の集合時間と場所を確認してください。

【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	新患対応	気管支鏡/胸腔鏡/胸腔ドレーン	新患対応	11:00- カンファレンス、医局会	外来研修
午後	17:00- カンファレンス 18:00- 合同カンファレンス	13:30 病理 カンファレンス	プレゼンテーション準備	13:00 気管支鏡/胸腔鏡等	1週間の振り返り

\* 内科専門医の取得を検討している研修医に対しては、日本内科学会 内科専門医専門研修プログラム整備基準に則り、総合内科Ⅰ(一般、緩和ケア含む)、Ⅱ(高齢者)、Ⅲ(腫瘍)、呼吸器、アレルギー、感染症領域に該当する症例を積極的に担当いただきます。

### 【到達目標】

- ・呼吸器悪性腫瘍、びまん性肺疾患、気道疾患、感染症について、検査所見を理解できる。
- ・初診時、十分な患者のアセスメントを行えるとともに、状態変化時に必要な検査法を組み立て、その評価ができる。
- ・呼吸器疾患の単純レントゲン写真・C Tの読影ができる。
- ・気管支鏡検査の介助から始めて、一部を経験し、標本の取り扱いができる。
- ・胸水穿刺、胸腔ドレーンを手技の介助から始め、複数例経験する。
- ・月曜日および木曜日のカンファレンスでは担当症例についてプレゼンテーションを担当する。

### 【実務】

- ・主治医と複数回のディスカッションを行い、入院患者の対応方法や検査の意義を把握してください。
- ・初診・入院日のカルテ記載はもちろん、患者の状況に関して日々アセスメントしカルテを記載してください。記載内容については指導医からの指導を受けください。

・当直業務はありませんが、勤務時間内の緊急呼び出しへの対応は指導医に帯同してください。

・積極的に経験したい領域・症例がある場合（例えば気管支鏡検査や肺癌の薬物療法など）は事前の教授面談で申し出てください。